

コロナ支援・確定申告
何でも相談窓口

0120-22-0000 (平日午前10時
～午後4時)
京商連事務局が対応し、各民商に相談をつなぎます

京商連News

発行 京都府商工団体連合会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入
函谷鉦町78番地
京都経済センター4階409

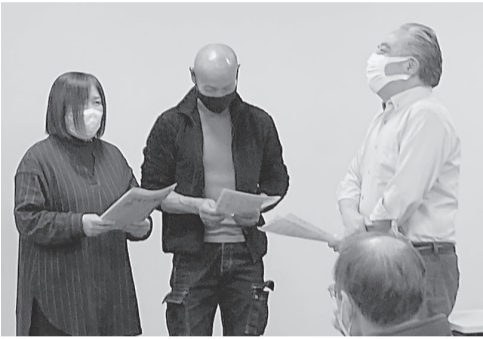
電話 075(353)3551 FAX 075(353)3552
http://www.kyoshoren.gr.jp/
E-mail: info@kyoshoren.gr.jp

1部10円(購読料は民商会費に含まれています)

要求運動で民商 への信頼を高め

春の運動で年度末増勢を必ず

—新春役員決起集会を開催—



役員が「今年の10月からインボイス制度が始まります。大変ですよ」と伝えると、インボイスという言葉も全く知らなかった店主は、「何

や、その低音ボイスちゅうのは？」とちんぷんかんぷん。店主は自慢の低音ボイスで歌を披露する始末。役員・事務局は、その店主にインボイスについて詳しく伝え、インボイス中止の運動が広がっていること、署名運動の呼びかけを行い、詳しい情報満載の「商工新聞」を勧めました。店主は、「そうか、ワシも勉強せんとあかんやアー。民商さん色々教えてや。頼りにしてまっせ」と購読を了承。最後に3人で、「中小業者が力を合わせてガンバリ」としめました。

北民商は、久保田会長がペアで商店街を訪問し、インボイスのこと

商店街訪問のパフォーマンス

北民商

を伝え、商工新聞を勧めるパフォーマンスを行いました。

敷内新会長と大西事務局長の2人が商店を訪問。訪問を受ける店主は久保田会長です。

民商・京商連は、「税務相談停止命令」創設をやめさせ、消費税減税・インボイス実施中止、読者・会員・共済会・婦人部・青年部のいずれの分野も年度増勢の実現めざし、春の運動を進めています。そこで拡大で増勢を実現している沖縄県連の知念三四志事務局長にウェブで講演頂き、沖縄の経験に学び、前進をはかろうと、1月16日に新春役員決起集会を開催しました。決起集会では知念事務局長の講演の後、民商からの活動報告やパフォーマンスが行われ、昨年秋の運動で目標を達成した民商の表彰も行いました。京婦協のパフォーマンスで使われたおはぎは会場参加者全員に振る舞われました。



定例の学習会や相談会が力となり 最高時現勢を23年ぶりに突破

沖縄県連事務局長 知念三四志さん

沖縄知事選へ支援頂き、ありがとうございます。いま

2016年からは建設業者が社会保険加入を迫る問題や労働保険加入の

要求が高まり、労働保険事務組合を設立し、そうした要求にこたえる取り組みを行ってききました。

2019年の秋の運動では、消費税にぶさされない対策を学ぶ網の目の学習会を開催しました。34%の会員が参加しました。

2020年以降は、コロナ支援策の相談活動に取組んできました。民商事務所には、業者が殺

2014年に、全ての会員に共通する要求として、記帳要求にこたえる取り組みを本格的に進めることとし、領収書整理会や記帳会を各民商が継続的に取り組んできまし

2016年からは建設業者が社会保険加入を迫る問題や労働保険加入の要求が高まり、労働保険事務組合を設立し、そうした要求にこたえる取り組みを行ってききました。

2019年の秋の運動では、消費税にぶさされない対策を学ぶ網の目の学習会を開催しました。34%の会員が参加しました。

2020年以降は、コロナ支援策の相談活動に取組んできました。民商事務所には、業者が殺

この春の運動を頑張り、中小業者の危機打開を進めたい。

以前倉林議員にも話したが、人間の医療費には消費税はかからないが、動物の医療費は消費税がかかる。これは何とかしてほしい。この厳しい経済状況では、5%への減税どころか、ゼロにしてほしい。

コロナ禍の3年。コロナではそれほど来院数は減らなかったが、物価高騰の影響は大きく、来院数は30%程度減少している。犬の健康を考えたドッグフードを販売してい

八幡民商では、昨年の秋の運動の拡大目標を会員3、読者12、共済7、婦人3、青年3と決めました。成果は、会員3、読者9、共済6、婦人1、青年0という結果でした。月1回の拡大行動を毎月の常任理事会で決め、参加できない人にはピラマキを空いた時間にお願いました。何もしたくないより行動すること

この春の運動を頑張り、中小業者の危機打開を進めたい。

京婦協のパフォーマンス

物価の高騰は大変な状況になっている。私事になるが、動物病院を開業し、多くの民商の会員さんも利用してくれ、支えられてる。先ほど知念さんの話ではないが、共産党のポスターを貼っていても、まじめな保守の方は来てくれる。

八幡民商では、昨年の秋の運動の拡大目標を会員3、読者12、共済7、婦人3、青年3と決めました。成果は、会員3、読者9、共済6、婦人1、青年0という結果でした。月1回の拡大行動を毎月の常任理事会で決め、参加できない人にはピラマキを空いた時間にお願いました。何もしたくないより行動すること

この春の運動を頑張り、中小業者の危機打開を進めたい。

京婦協のパフォーマンス

春の運動の開始とともに、統一地方選挙も開始です。八幡市でも私たちの要求実現のため、必ず全員当選を勝ち取って要求実現の足掛かりにしたいと思います。皆さん、ともに前進しましょう。



春の運動で中小業者の危機打開を

左京民商会長 和田茂雄さん

民商への信頼高め、新たな紹介につなげたい

八幡民商副会長 巖 博さん

です。相談活動は「民商運動の要」です。民商が前進するか、後退するかは、相談活動の強弱で決まります。四つ目は、新会員の定着への努力です。新入会歓迎会は入会后1か月以内に開くようにしています。また全ての支部で業者の様々な要求を取り上げ、毎月学習会を開催し、民商の実績も伝えるようにしています。五つ目は、小さな民商には、会を大きくするため、県連が援助に入っていることです。



各民商がこうした取り組みを進めてきました。全ての民商が足並みをそろえて前進できるように心がけています。6民商全て増勢となっています。